

独自素材ブラックシリカ練り込み繊維「BSファイイン」の用途開発と販路拡大事業



Apareuseihin

加茂繊維株式会社は、岡山県北東部にある津山市の企業である。

「当社は大手メーカーの肌着の下請け工場で、一日一万枚程度の生産をしていました。縫製加工が中国に流れた平成12年前後から売り上げが下がり、厳しい局面を打開すべく新たな事業を模索していったんです。インターネットでのTシャツ販売、東京の百貨店と

略歴／昭和28年生まれ。同52年愛知工業大学卒業、大和建设設計監理株式会社入社。同58年一級建築士事務所角野建築研究所設立。平成9年加茂繊維株式会社代表取締役就任。



代表取締役 角野 充俊

る都市圏から販売開始する計画だったが、資金的な問題もあり、地元へのPRを中心に行った。その結果、地元での認知度も高まり、商品のよさが消費者に定着してきた。

今の課題は販路の拡大

「今後は通信販売などマーケティングに力を入れながら進めていこうと考えています。ブラックシリカの機能は徐々に証明され、注目が集まっている。三年前から岡山シーガルズという市民チームに商品を提供しているのですが、『疲れない』『故障をしなくなった』とみなさん口を揃えておっしゃる。スポーツ分野の商品も開発していきたいと考えています。私どもはメーカーなので、商品の開発・製造は得意ですが販売のノウハウはありません。販路がしっかりしていないと、いくら良い商品を創っても認知度が高まらず、お客様の人に使ってもらえませんから、大学、他企業、美作大学技術交流プラザなどの産官学連携を強め、販路拡大も狙っていききたいと考えています」

タイアップしたブランド企画などを展開しましたが、良い結果が得られませんでした。地方からの発信には、独自性がないと厳しい。そんな折、天然鉱石ブラックシリカと出会い、繊維の開発に取り組むことに。平成15年に岡山県夢づくりオンリーワン認定企業になったことも後押ししてくれました」と代表取締役の角野充俊さん。

着る岩盤浴、BSファイイン 開発に成功

自社繊維の開発という夢は、自立し社員の待遇を改善したいという角野さんの思いがきっかけになった。「下請けですと、価格の決定権は親メーカーにある。なんとか自分たちで価格を決定し、自分たちが心をこめて創った製品を全国に販売していきたいと考えたのです。当社しかで

きない製品を創ろうと必死でした」研究・開発の結果、一年後、ブラックシリカを繊維に織り込んだポリエステル繊維「BSファイイン」の開発に成功する。

BSファイインで、理想の下着を実現

「BSファイイン」はナノテク技術が可能にしたブラックシリカをポリエステルに練りこんだ新繊維のこと。直径3ミクロンのポリエステル繊維の中心に天然鉱石を封入している構造のため、洗濯をしても効果は全く変わらない。またブラックシリカの遠赤外線が身体を芯まで温め優しく包むため、「着る岩盤浴」として人気が高いという。

「以前から理想のインナーウェアを開発したいという思いがあったんで

す。肌着は体を保護し、健康を増進するものですから、遠赤外線のほかにも可能性を秘めたブラックシリカは理想の素材。理想の素材を活かした理想の下着を、たくさんの方に召しになってもらいたいと思います」

BSファイインの開発には、素材メーカーに協力を仰ぎ、素材の性能テストを敢行。その結果、ブラックシリカの高い保温性が証明された。着るだけで体温を適切に保ち、常に体を快適な状態にしリラックスさせる。今後は岡山大学とも協力し、さらなる効果を探る予定とのこと。

「BSファイインは蒸れないのも特長。一般の遠赤外線下着の繊維は少し分厚くして保温をかけますが、BSファイインは保温をかける必要がないんです。その心地良さは実際に着て体感してみてください」

開発当初は、大規模消費が見込め

事業概要

産地・地域の現状と課題
県内には繊維の集積があるが、津山地区縫製工場は激減している。当社は大手メーカーの下請工場として存続。事業着手の経緯
下請体質打破のため自社繊維「BSファイイン」を開発した。
地域資源の強みと新たな活用視点の導入
「BSファイイン」は共鳴吸収作用があり新陳代謝等を向上させる。その性能をスポーツ分野に活用し商品化する。



売れる商品づくり

競争力 新商品、新サービスのコンセプト(用途開発における独自性能の差別化) 競合他社製品に対する優位性(新技術の付加による独自性の増長)
市場性 市場ニーズ、市場規模…スポーツ・健康分野で用途開発を行っており特にスポーツ分野のニーズがあり、100億円超の市場規模が見込まれる。
販路 販路開拓方針…既存商品に改良を加えつつ、スポーツ分野での新ブランドを創造しブランド力を高めながら市場を開拓していく。

地域資源における関係事業者との連携

産学官連携について…岡山大学、美作大学技術交流プラザ等との連携により、研究や販路開拓に関する協力的体制が構築されている。平成19年度「岡山、わが社の技」認定商品。

Information



加茂繊維 株式会社

所在地 ●岡山県津山市加茂町青柳 40-4
TEL ●0868-42-2428
URL ●http://www.kamoseni.co.jp/
設立 ●昭和48年8月1日
資本金 ●1,000万円
従業員数 ●40人

●会社事業内容
肌着・ニット製品の製造販売。
平成15年度に岡山県夢づくりオンリーワン認定企業としてブラックシリカ機能繊維の開発に着手。翌年ブラックシリカ繊維「BSファイイン」の開発に成功。スポーツ分野に活用され、評価を得ている。

【活用する資源】

アパレル製品 (繊維製品)

【地域】
岡山県津山市
【認定日】
平成19年10月12日
【認定行政庁】
経済産業省



岡山県